

2025年度乗務員教育年間計画

開催予定月	教育項目		教育内容
4月・5月	1	事業用自動車を運転する心構え	バス事業の公共性と重要性、バス事故の社会的影響、安全運行の心構えを学び理解する
	2	バスの運行の安全、乗客の安全を確保するために遵守すべきこと	バスに係る法令、義務を果たさなかった場合の影響を理解する
	3	事業用自動車の構造上の特性	バスの特性、構造上の違いによる運転特性を理解する
	4	乗車中の乗客の安全確保に留意すべき事項	『急』の付く運転が乗客に与える影響を理解し乗客の状況確認の必要性を理解する
	5	乗客が乗降するときの安全確保に留意すべき事項	滑らかな発進・停止、乗降時の注意点、さまざまな乗客に対する安全確保を理解する
8月・9月	6	運行する路線・経路における道路・交通の状況	運行経路における道路・交通状況の把握、安全運行のための留意点を理解する
	7	危険予測及び回避と緊急時の対応方法	危険予測の必要性、道路を利用するさまざまな車両等への注意事項の確認、指差呼称の重要性を理解する。
	8	運転者の適正に応じた安全運転	適性診断の必要性、各々の診断結果による『運転のくせ』を確認し把握する
	9	交通事故に関する運転者の生理的・心理的要因と対処方法	過労・睡眠不足・飲酒・薬の服用による影響を理解する
12月・1月	10	健康管理の重要性	健康起因の事故と健康診断・健康管理の必要性を理解する。
	11	安全性向上を図るための装置を備えるバスの適切な運転方法	安全性を向上させる装置について性能の理解と過信・誤った使用による事故事例を紹介し正しく理解する
	12	ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリ・ハット体験等の自社での共有	ドライブレコーダーの記録と危険が潜む状況を確認し安全確保につなげる
	13	ドライブレコーダーの記録を利用した運転者特性に応じた安全運転指導	ドライブレコーダーの記録を活用し安全運転の指導をする